



☆ 入賞おめでとう

高橋一郎	アサヒカメラ誌	8月号	モノクロプリントの部	5位	大阪ミナミ
高橋一郎	フォトコン誌	8月号	モノクロ招待席	入選	西日の街
岩城 治	日本カメラ誌	8月号	モノクロプリントの部	銅賞	ミラー
井上修一	日本カメラ誌	8月号	モノクロプリントの部	銅賞	炬燵
高田敏雄	キャノンサークル	8月号	マスタークラス	佳作	夏の午後
西田隆雄	キャノンサークル	8月号	オープンクラス	佳作	前撮りスポット
松永 亨	第3回京都舞妓大撮影回			入選	化粧

☆入賞作品から☆



197サロン・ド・ニコール



キャノンサークル「モーメンツ」 6月号

マスタークラス
シルバー賞

1席 列車が来る 古木信一 (大阪・堺支部)

D7000 AF-S DX 16-85mm f/3.5-5.6G ED VR 1/7.1 1/400sec. ISO1000

撮影メモによれば、赤川鉄橋という跨線橋でお目当ての列車を待っている母子連れに、声をかけて撮影させてもらったようだ。パッと見た感じだが、これが現代とは信じがたいほど、ノスタルジックな雰囲気画面全体が包みこまれている。きりっとしてつぶらな瞳の坊主頭の少年と、その母親のやさしそうで明るい笑顔、そしてちょっと懐かしい感じの髪型とワンピース姿が、遠い夏の日の思い出のようなムードをかもしだしている。少年が登っている木の柵の木目は、長期間風雨にさらされ、くっきりと浮かび上がっている。背景のステテコ姿のような男性、自転車に2人乗りした親子の様子などの舞台装置も、これまた懐かしさを感じずにはおれない。どこでも見かける風景かもしれないが、人びとの日々の暮らしの温かさとはほほ笑ましさをしみじみと感じさせ、印象に残る作品である。

夏の日

高橋一郎(大阪府)

EOS 7D・EF-S15-85mm F3.5-5.6 IS USM

F11・絞り優先AE・-1/3補正・ISO400・プリント

夏の日
最初、4人の子供が何に登っているのか分からなかったのですが、コメントによると、大雨によって壊された橋とこのこと。それを知ってあらためて見返すと、嵐の後の雲間気がよく伝わってくる、実に強い作品のように感じました。大きな雲が浮かぶスコーンと抜けた夏の空に対し、手前に壊れた橋を配し、荒れた様子を表現した点もいけますね。それが、人間が持つ「荒地願望」を刺激します。また、壊れた橋の上で遊ぶ4人の子供たちのバランスもよく、「夏の日」というストレートなタイトルも作品をよりよくしています。

撮影ガイド

6月30日(日) ~7月2日(火) 愛染祭り 夕陽丘 勝まん院
7月7日(日) 七夕祭り 交野機物神社

★ 撮影会のお知らせ

7月6日(土) しろんご祭り 鳥羽市菅島
AM4:50 岩城宅 集合 AM5:00 長尾駅 集合

7月21日(日) 明石おしゃたか神事 長尾駅 7:53発 尼崎8:51新快速

👉 クラブ展、出品作品7月例会に額装して持参してください

次回例会は **7月20日(土)** 菅原生涯学習センター 交流室 pm6:00~9:00